

編集後記

吉備国際大学研究紀要 第28号が発刊される運びとなりました。第24号から電子ジャーナル化、昨年度の第27号から紀要の収録はすべて吉備国際大学学術機関リポジトリへ移行し、より適切な運用を頑張っていきたいと願っています。

今号は、「人文・社会科学系」14本、「医療・自然科学系」4本を掲載、無事発刊することができました。

本学の研究紀要に投稿される論文は、吉備国際大学研究紀要に求められる執筆者の責任と倫理を遵守するとともに、より、学術的価値の高い論文作成を通じて、新しい価値を生み出し、大学での教育と社会の発展に寄与しうるものであることを切に願っております。

これまで蓄積した知識と経験を融合するためには、個々の思考力が求められると思います。そうして、はじめて、単に知識を伝えるだけでなく自分のオリジナリティとしての「生きた知恵」を伝えることができるのではないかと考えています。

このようなことを思案しますと、編集委員の役割は重要であり、今後、子細に及ばず、編集にあたっての作業の点検・評価を十分に行って参りたいと思っております。

先日、ある書物を読んでいましたところ「浜までは海女も蓑着る時雨かな」（瓢水）という句に出会い、思わず言葉に詰まってしまいました。どこで、何をすることも、いつもこのようでありたいなと考えさせられました……

ご投稿いただきました教員の皆様、また、研究紀要運営委員・職員の方々に感謝申し上げます。次号においても積極的なご投稿をお待ちいたしております。

図書館運営・研究紀要編集委員長 保積 功一

吉備国際大学図書館運営・研究紀要編集委員会

委員長 大原 秀行（文化財総合研究センター）（平成30年1月1日より）
保積 功一（保健医療福祉学部）（平成29年12月31日迄）

委員 高原 皓全（社会科学部）
水谷 雅年（保健医療福祉学部）
元田 弘敏（保健医療福祉学部）
高田 康史（心理学部）
平見 勇雄（アニメーション文化学部）
金沢 和樹（地域創成農学部）
金沢 真弓（外国語学部）